





入院診療計画書（肝腫瘍ラジオ波焼灼療法を受けられる方へ）

お名前（ご署名）

様 病名

	外来	入院	手術前日	手術当日（前）	手術室	手術当日（後）	術後1日目	2～4日目
食事・栄養	普通の食事でかまいません。 	→ 21時から絶飲食です。  	→ 絶飲食です。うがいはできます。 		→ 絶飲食です。うがいはできます。 	→ 医師からの許可があればお昼から食事が開始になります。 	→ 常食です。	
活動・安静度		院内は自由です 	→	ベット上安静です。 	→	→ 医師から許可があれば看護師と共に歩きましょう。 	→ 院内自由に歩きましょう。 	
排泄		尿量を測ります。 	→ 7時頃に浣腸をします。	尿の管が入ることがあります。 	→	尿量は測って用紙に記入して下さい。 	→	
清潔	お臍の中をきれいに洗っておいて下さい。	入浴できます。 	→ 点滴までに洗面を済ませましょう。 	→	看護師が体を拭き着替えをお手伝いします。 	→ シャワーができます。洗髪もできます。  		
薬・痛み止め	血圧・心臓・脳等で内服中の薬があれば必ず申し出て下さい。	→ __時頃に下剤を飲みます。 21時に下剤と睡眠薬を飲みます。 (睡眠薬は希望されればお渡しします。)	8時頃から点滴が始まること があります。 	→ 痛みのある時は痛み止めを使用します。 	→ 抗生物質の点滴を朝・夕に行ないます。 	→	→	
検査・処置	採血・心電図 エコー・レントゲン   	呼吸訓練をします。 吸入をします。 	→ 抗生剤のテストをします。 エコーの検査があります お臍の掃除をします。 	→ __時__分頃手術室に行きます。 ネームバンドを つけます。 	→ 時間ごとに血圧 体温・脈拍など を測ります。 	→ ガーゼ交換 血液検査と胸部の レントゲンを撮ります 酸素マスク・心電図を はずし  	→	
説明・指導	医師から病気について説明があります 看護師から入院や手術の準備について説明します。 麻酔科医が麻酔の説明をします。  	→ 看護師から入院の生活や術前の準備について説明します。 	→ 主治医から手術について説明します。 ネームバンドを手渡しますので氏名、生年月日を記入して下さい。 	→ 手術が終わったら主治医から手術の内容について説明します。 	退院にあたって・・・ ・食事については、医師からの制限がなければ栄養のある食品をバランス良く摂って下さい。肝臓への負担を避ける為、 アルコール はやめましょう！ ・肝臓をいたわる為に、食後1～2時間は安静にして下さい。 ・適度な運動を心がけ、十分な睡眠をとり、規則正しい生活を送りましょう。また、便秘の予防に努めましょう。 ・定期受診を必ず受け、健康管理に心がけましょう。			→ 退院です。  

平成 年 月 日 主治医（ ） 受け持ち看護師（ ）

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めて行くにしたがって変わりうるものである。

注2 入院期間については現時点で予想されるものである。

姫路赤十字病院 平成15年5月 作成